

対決！ 全校大玉送り

体育大会の中で毎年大番狂わせが起こる、全校大玉送りが最終種目にあり、みんな力を合わせて頑張りました。

激しいデットヒートが起こる大玉送りですが、1人のミスで勝敗がひっくり返ってしまう、実に難しい競技です。今年の対決は赤が勝利しましたが、なかなかいい勝負でした。大きな差がついたのは5・6年。持ち上げるところで白組がミスをしてしまい、多くの差が生じました。

1・2年生は両端に立ち、玉を転がし、3・4年生は真ん中の二人が膝をついてうつむく体勢になり、その上を転がしていくというものです。しかし、5・6年生がミスをしやすく、そのうちにひっくり返されることがあります。特に最終列の持ち上げるところでは、背の高い人が落としてしまっ、大幅にタイムロスをしてしまいます。

先頭の1・2年がスタートすると、どんどん玉が進んでいきました。しかし、3・4年から赤がちょっとずつリードし、5・6年で一気に赤が追い抜きました。どちらの表情からも必死さと、勝ちたいという思いがかなり伝わって来ました。そのまま5・6年、3・4年と赤が難なく進み、そのままゴールしました。白組はかなり遅れていましたが、赤は白組のことをしっかりと応援し、両者とも素晴らしい戦いをみせてくれました。

全校大玉送りは、勝ったほうにはなんと、45点も入ります。負けたほうにも10点が入るので、差は30点しか実質詰められませんが、騎馬戦に全勝したとしてもその差を詰められるので、この2つは、山野里小学校体育大会の要といっても過言でもありません。一気に大きな差を生んだり、詰めたりするチャンスです。

点数が開きすぎていて、この戦いに勝っても負けることはありますが、たいがいこの戦いに勝っている組は、総合優勝を挙げています。最後まであきらめずに最終種目まで全力でやって、この戦いで勝利をつかみ取るという最高の結末を見せてくれる年もあります



